

～ 参考資料 ～ 移動性が阻害されている箇所毎の分析データ

アンケートの回答にあたって

この資料は、本プロジェクトで検討した「神奈川県内における移動性が阻害されている地区・箇所」のデータを整理したものです。ご回答の際、参考にご覧ください。

資料の構成・内容について

本資料の構成・内容はおおむね以下のように整理しています。

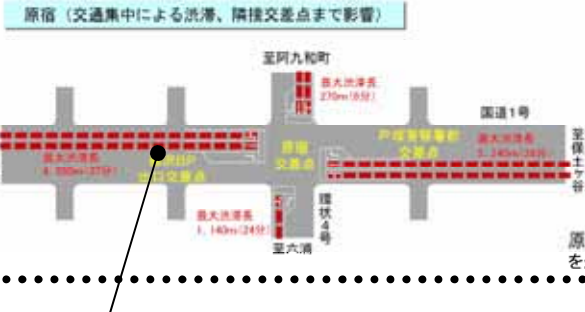
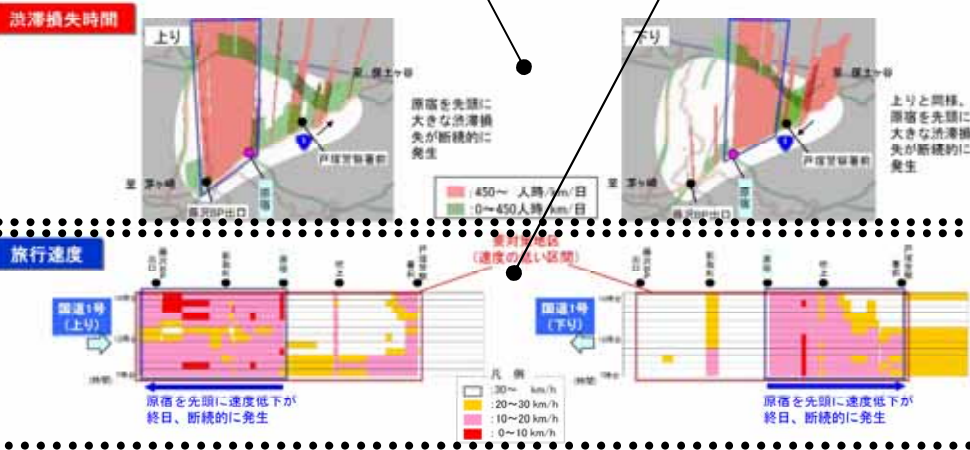
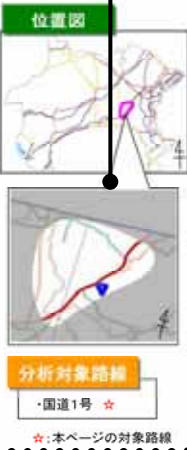
エリアの位置図を表示。
下段の拡大図には
着目する分析対象とした
道路を表示

エリア内における渋滞損失時間の大きさを
3D グラフで表示。**グラフが赤く、高い
地点で渋滞による損失が大きい**

渋滞損失時間：速度低下だけでなく、影響を
受ける人が多い箇所を評価することができる
指標)

エリア内における走行
速度を区間や時間帯別
にランクで表示。
**グラフの赤い箇所で速
度が低い**

4. 原宿地区 (国道1号に交通が集中し、県内ワースト1位の渋滞が発生)



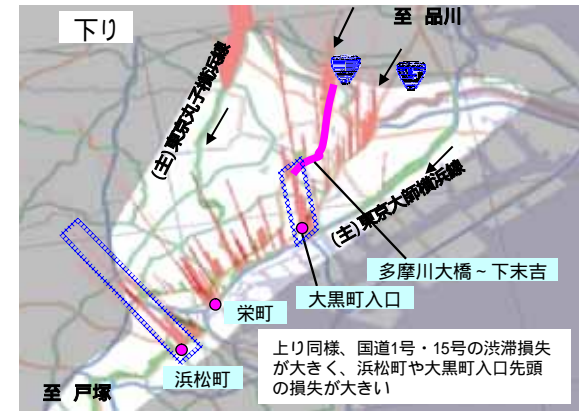
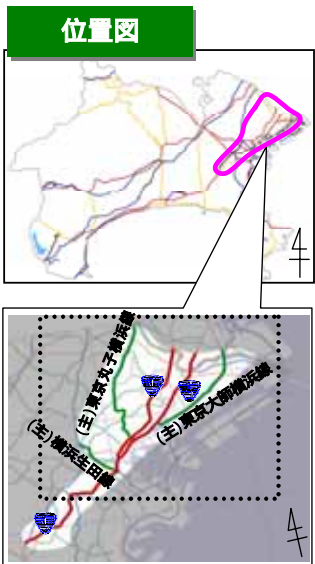
障害箇所の障害要因を図・写真で紹介。



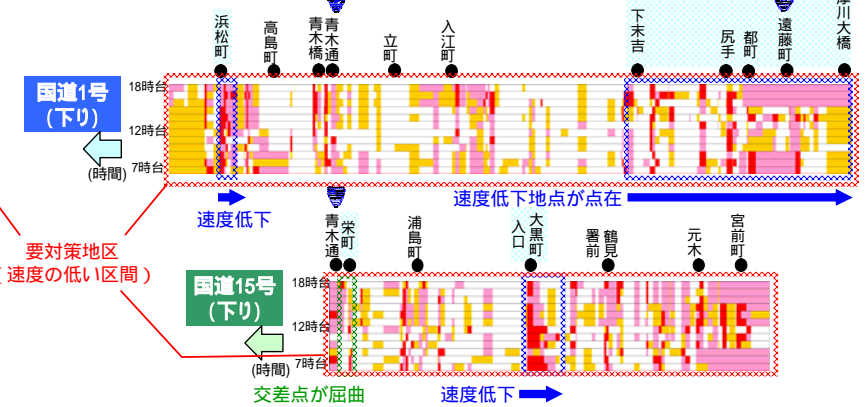
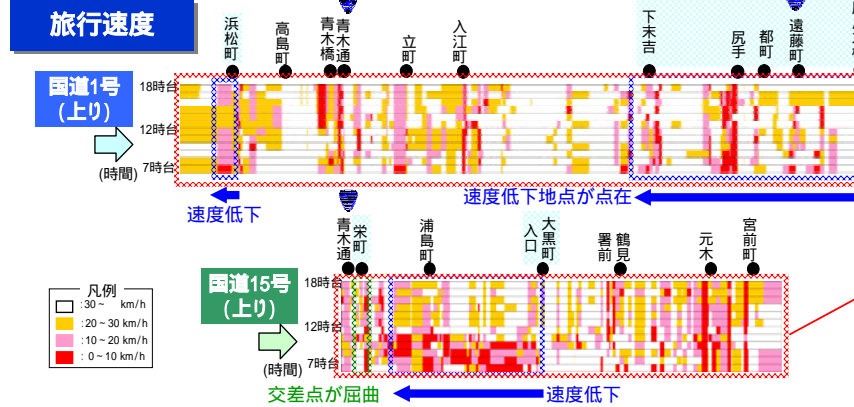
1日あたりの渋滞時間を県内の箇所別順位で表示。

なお本資料は、横浜国道事務所ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>)でもご覧いただけます。

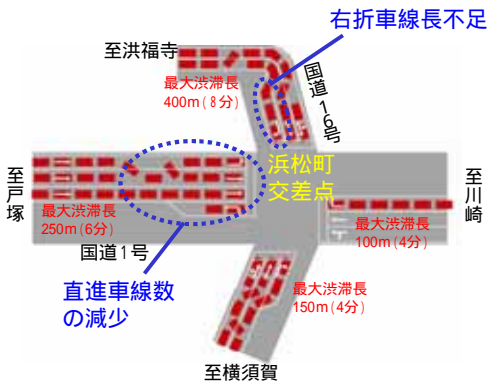
1. 川崎横浜都心地区 (1/3) (横浜市と川崎市の中心部を結ぶ幹線道路の交通が多く、低速区間が連続)



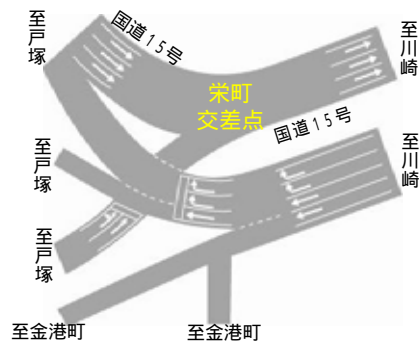
- ### 分析対象路線
- ・国道1号
 - ・国道15号
 - ・(主)東京丸子横浜線
 - ・(主)東京大師横浜線
 - ・(主)横浜生田線
- ※本ページの対象路線



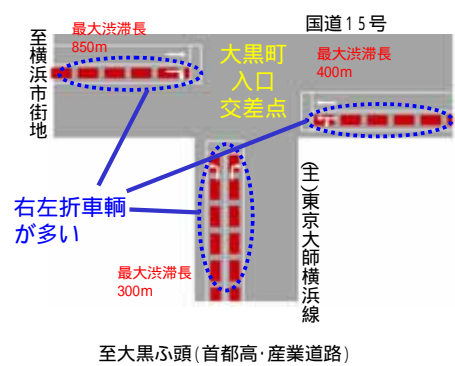
浜松町 (右折車線長不足・直進車線数の減少)



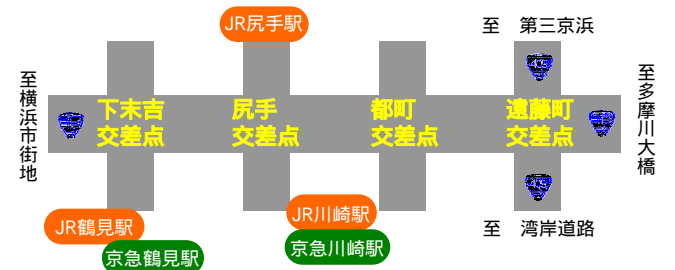
栄町 (交差点形状が屈曲で走行性が悪い)



大黒町入口 (右左折車が多い)

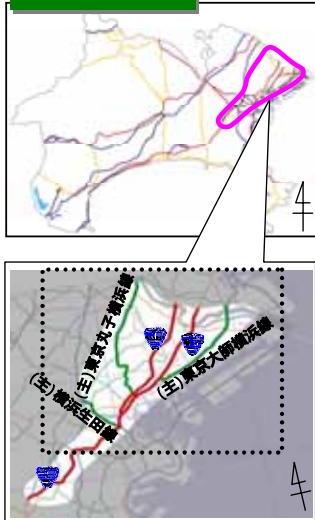


多摩川大橋付近～下末吉交差点 (主要な幹線道路との平面交差が多く、交差点の間隔も狭い)



1. 川崎横浜都心地区 (2/3) (横浜市と川崎市の中心部を結ぶ幹線道路の交通が多く、低速区間が連続)

位置図

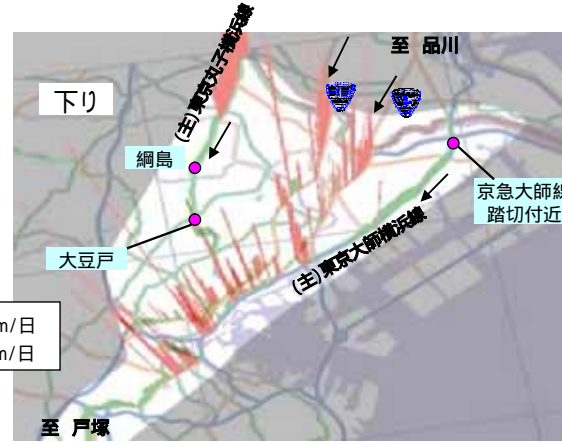
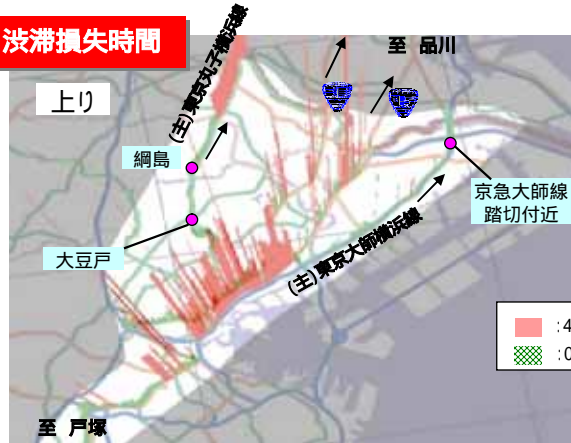


分析対象路線

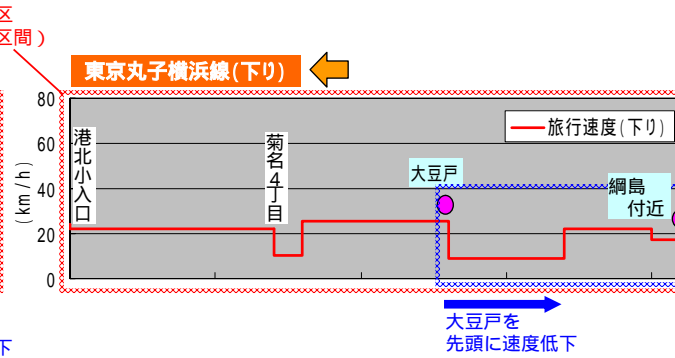
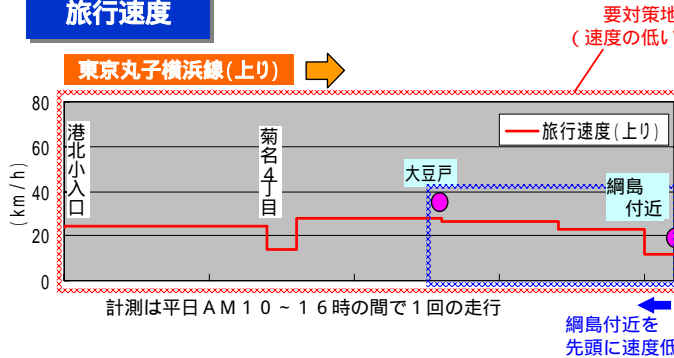
- ・国道1号
- ・国道15号
- ・(主)東京丸子横浜線
- ・(主)東京大師横浜線
- ・(主)横浜生田線

※本ページの対象路線

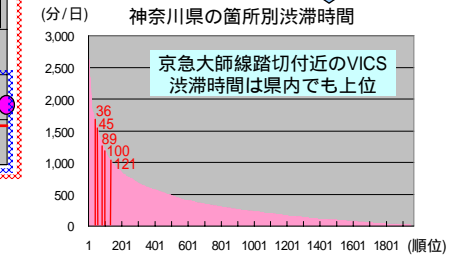
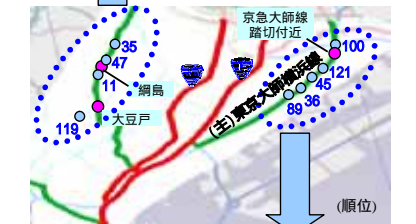
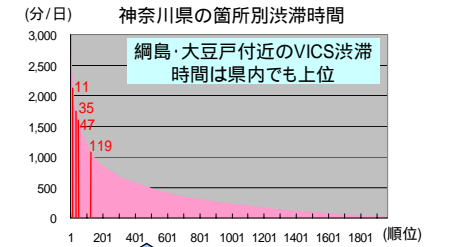
渋滞損失時間



旅行速度



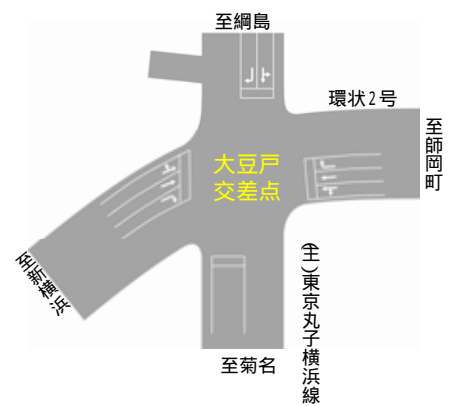
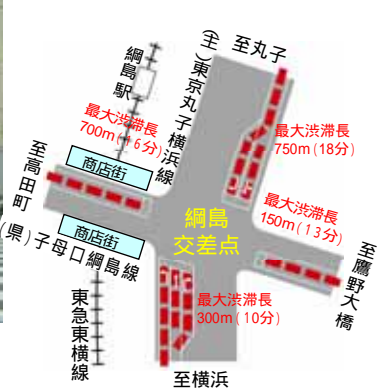
VICSデータ



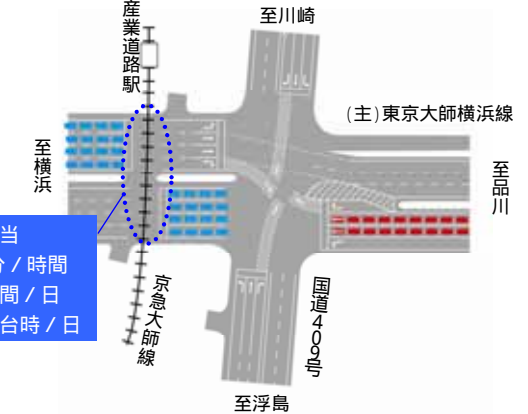
網島 (駅周辺の自転車・歩行者や、駅前商店街への出入車両が多い)

大豆戸 (曲線内の交差点で走行性が悪い)

京急大師線踏切付近 (踏切による容量低下)

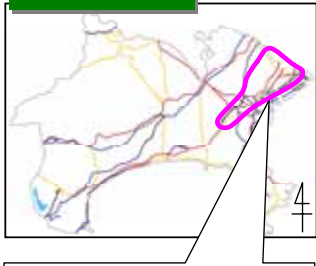


ボトルネック踏切に該当
 ・最大遮断時間: 2.4分/時間
 ・日遮断時間: 3.5時間/日
 ・遮断交通量: 5.3万台時/日



1. 川崎横浜都心地区 (3 / 3) (横浜市と川崎市の中心部を結ぶ幹線道路の交通が多く、低速区間が連続)

位置図

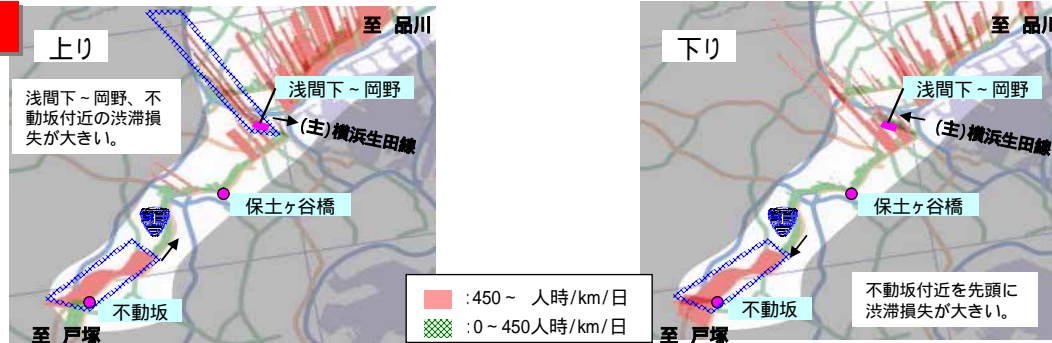


分析対象路線

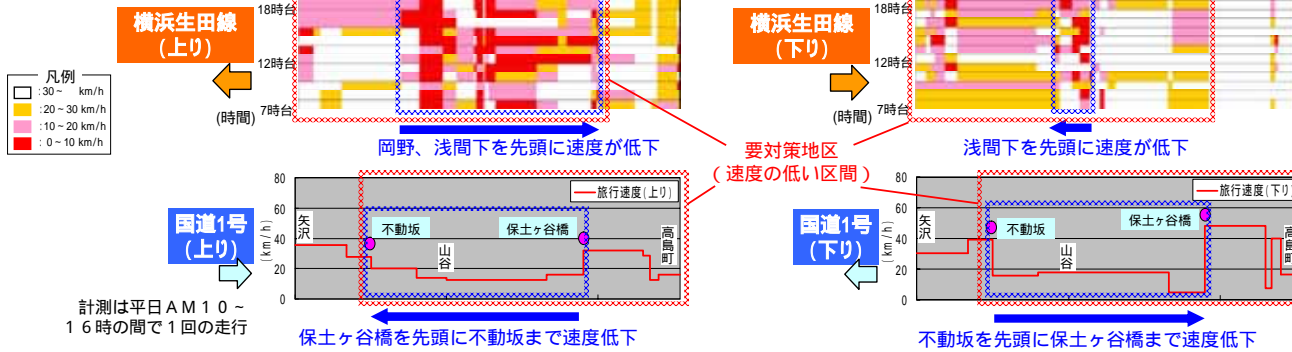
- ・国道1号
- ・国道15号
- ・(主)東京丸子横浜線
- ・(主)東京大師横浜線
- ・(主)横浜生田線

※本ページの対象路線

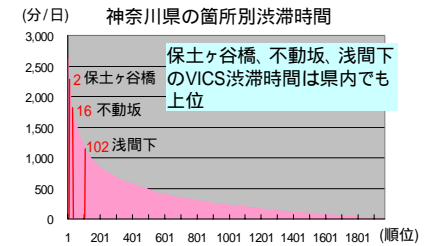
渋滞損失時間



旅行速度



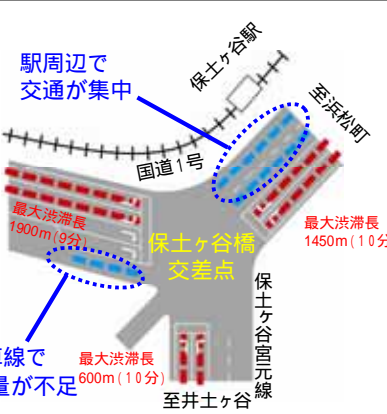
VICSデータ



浅間下～岡野 (交通量が多く、S字カーブの坂で速度が低下)



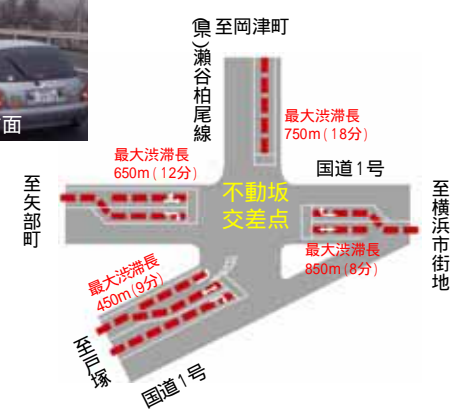
保土ヶ谷橋 (交通量が多く、車線数が不足)



不動坂交差点



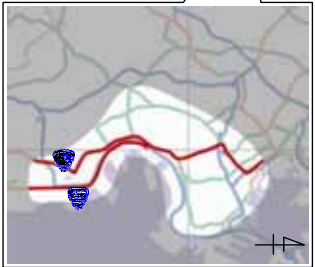
不動坂 (朝夕の交通集中)



計測は平日AM10～16時の間で1回の走行

2. 横浜横須賀連結地区（横浜市と横須賀市を結ぶ国道16号の交通集中で低速区間が連続）

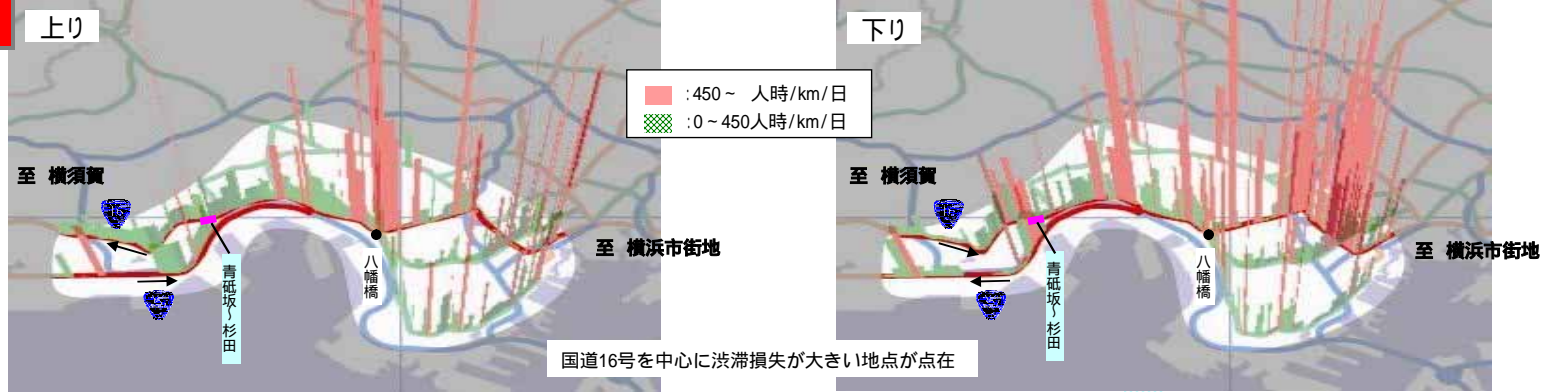
位置図



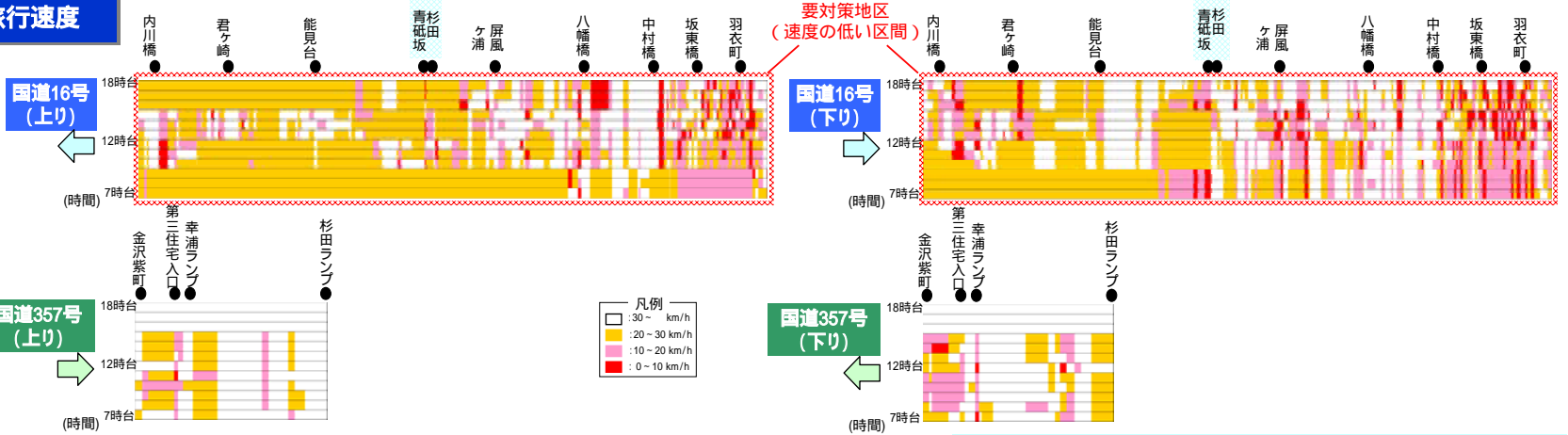
分析対象路線

- ・国道16号
 - ・国道357号
- ：本ページの対象路線

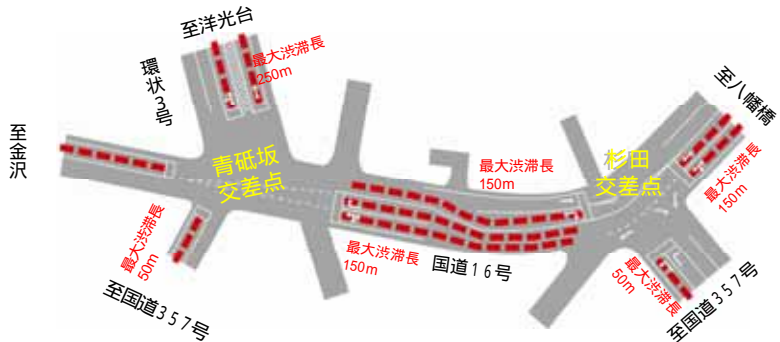
渋滞損失時間



旅行速度



青砥坂～杉田（朝夕の交通集中による容量不足）



青砥坂交差点方面

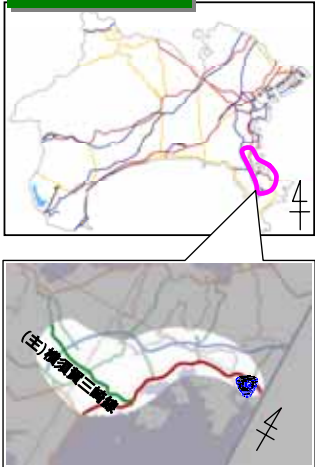


八幡橋交差点（朝夕の交通集中による容量不足）

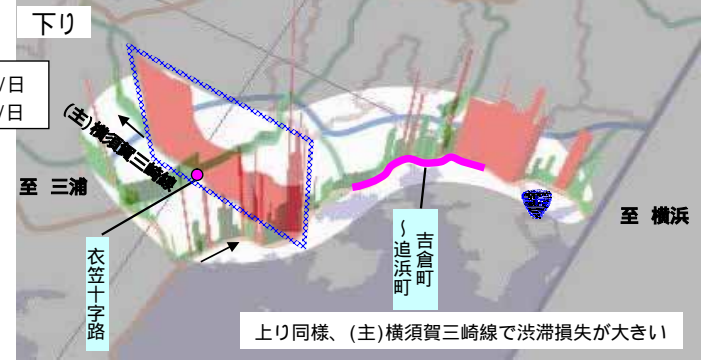
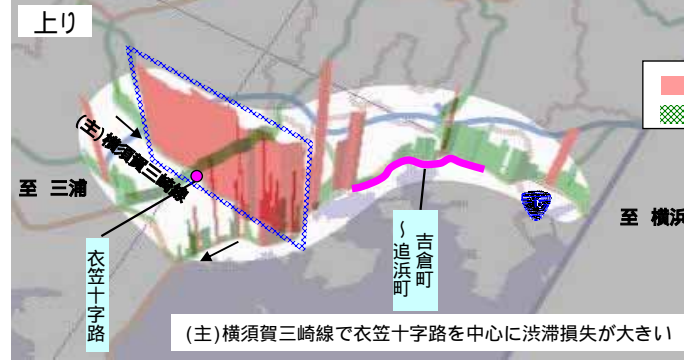


3. 横須賀地区 (狭小トンネルが連続し、走行性に劣る)

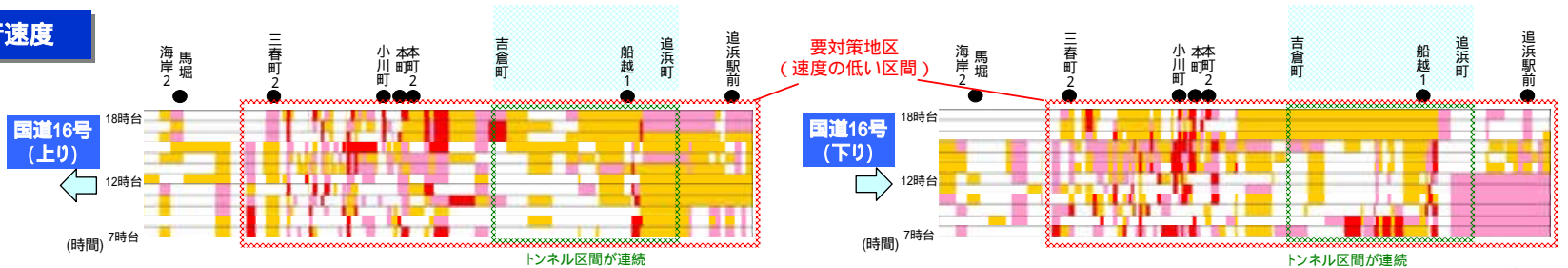
位置図



渋滞損失時間



旅行速度



分析対象路線

- ・国道16号
 - ・(主)横須賀三崎線
- ・本ページの対象路線

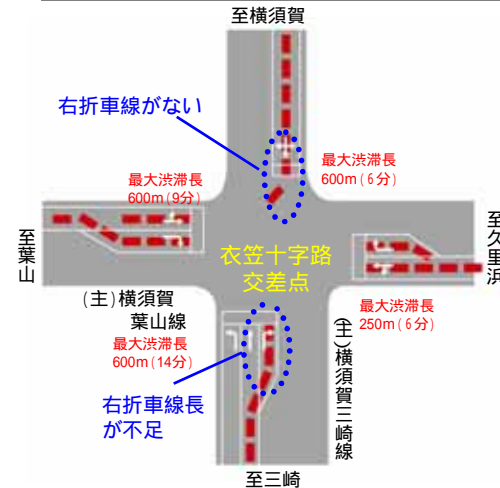
吉倉町～追浜町 (高さ制限があり、幅員が狭いトンネル区間が連続)



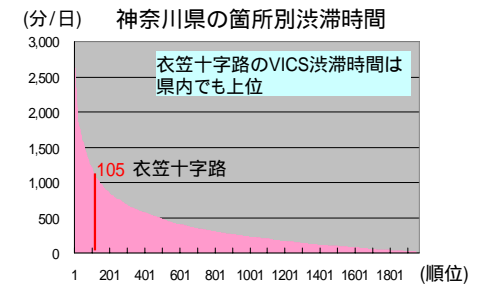
- 凡例
- 計画建築限界
 - 現況空間



衣笠十字路 (右折車線なし・車線長不足)

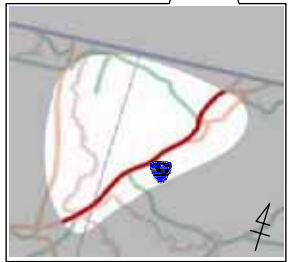
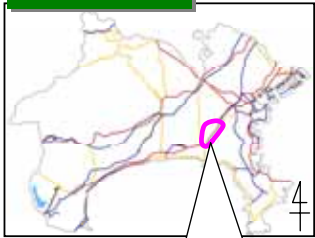


VICSデータ



4. 原宿地区 (国道1号に交通が集中し、県内ワースト1位の渋滞が発生)

位置図

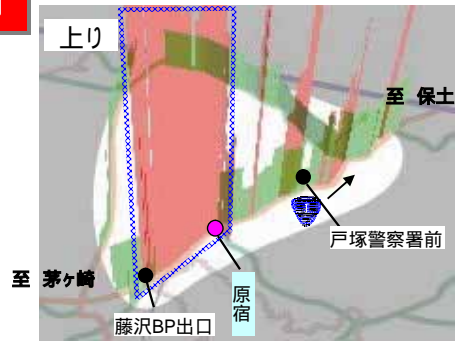


分析対象路線

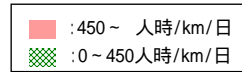
・国道1号

;本ページの対象路線

渋滞損失時間

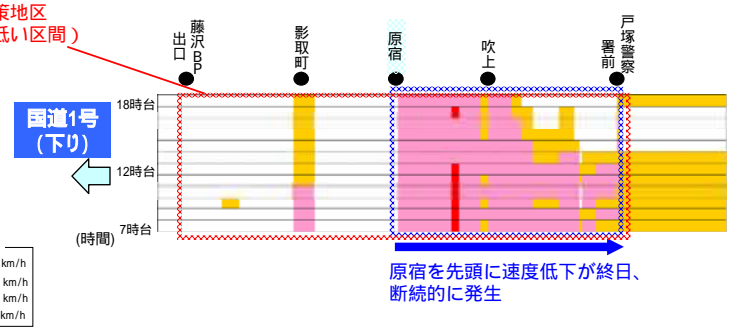
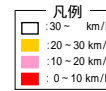
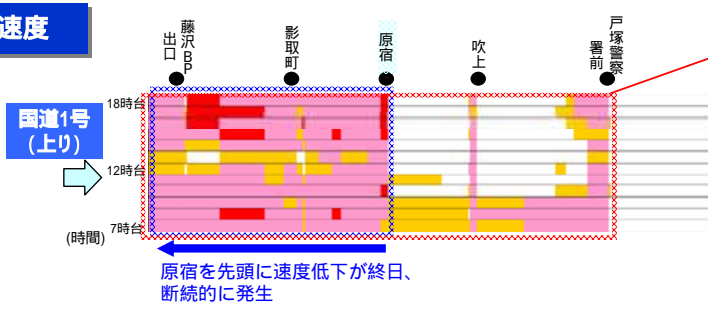


原宿を先頭に大きな渋滞損失が断続的に発生



上りと同様、原宿を先頭に大きな渋滞損失が断続的に発生

旅行速度

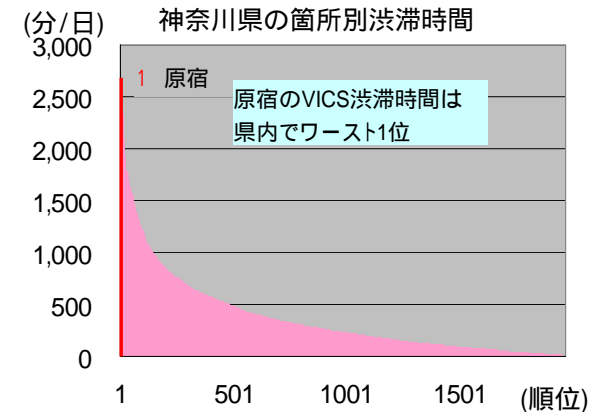


原宿 (交通集中による渋滞、隣接交差点まで影響)



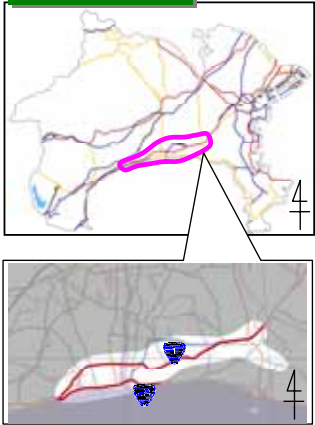
原宿交差点を先頭に渋滞が発生、交差点を通過すると比較的スムーズに流れる

VICSデータ



5. 湘南地区 (相模川など渡河部の容量低下や茅ヶ崎駅付近の交通集中などにより低速区間が連続)

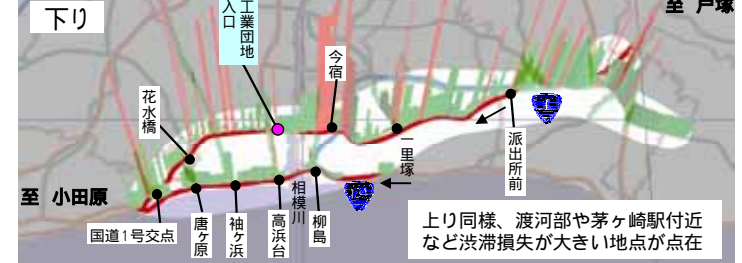
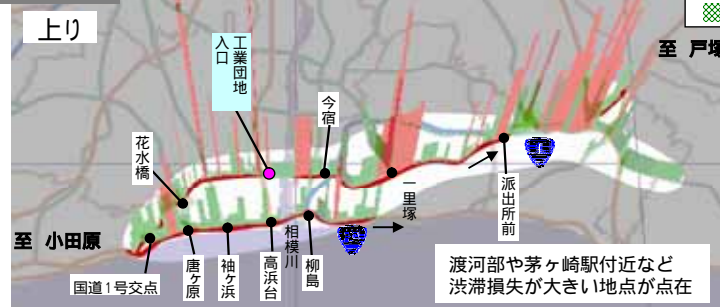
位置図



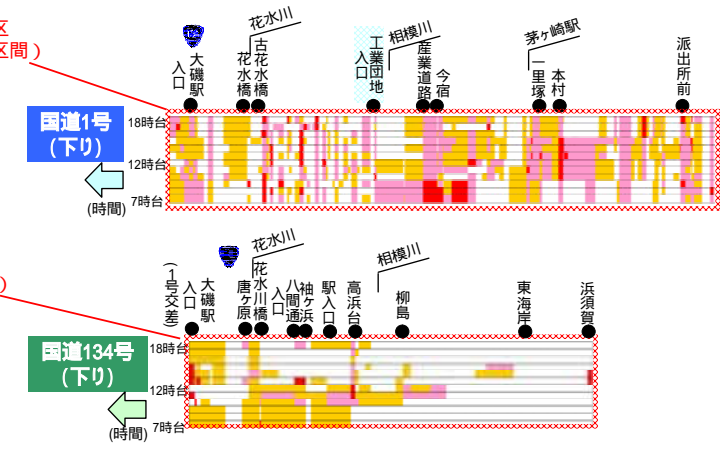
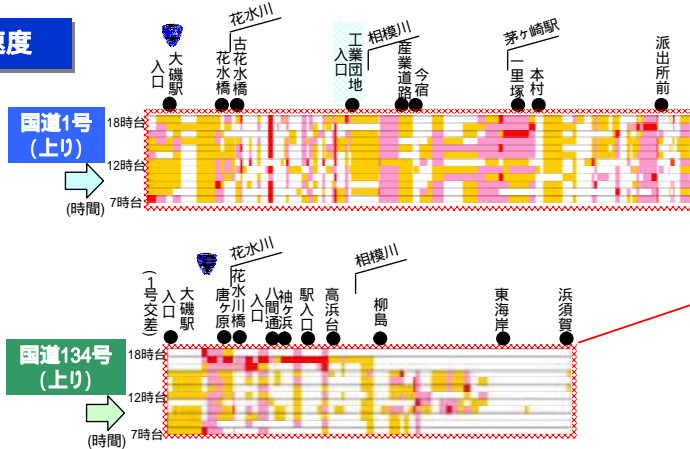
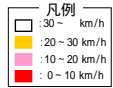
分析対象路線

- ・国道1号
 - ・国道134号
- ：本ページの対象路線

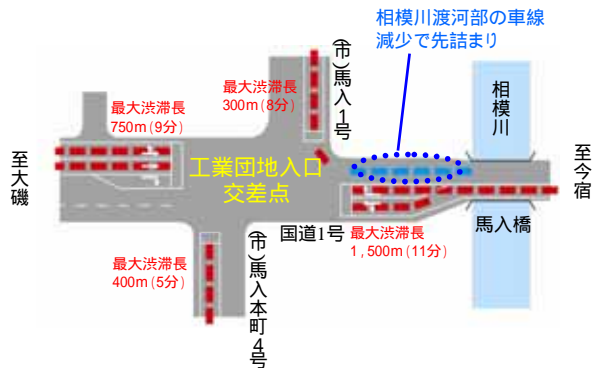
渋滞損失時間



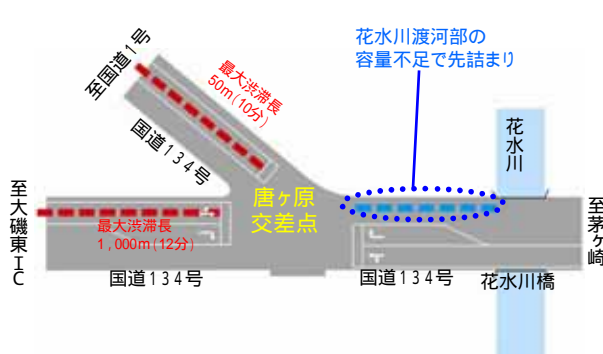
旅行速度



工業団地入口 (相模川渡河部の車線減少)

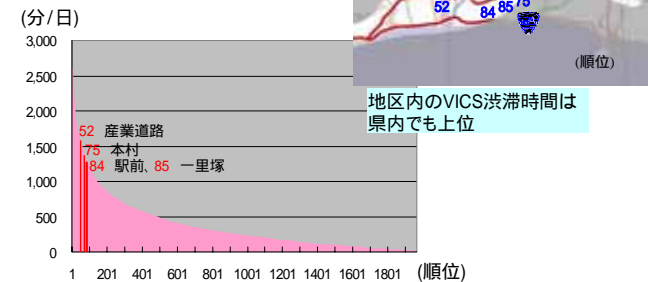


唐ヶ原 (花水川渡河部による容量不足)



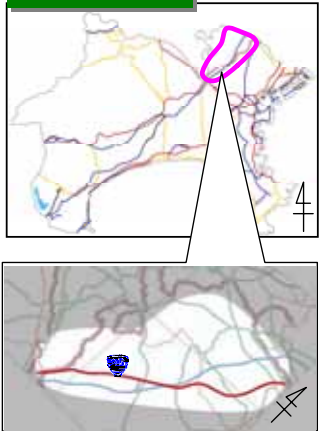
VICSデータ

神奈川県内の箇所別渋滞時間

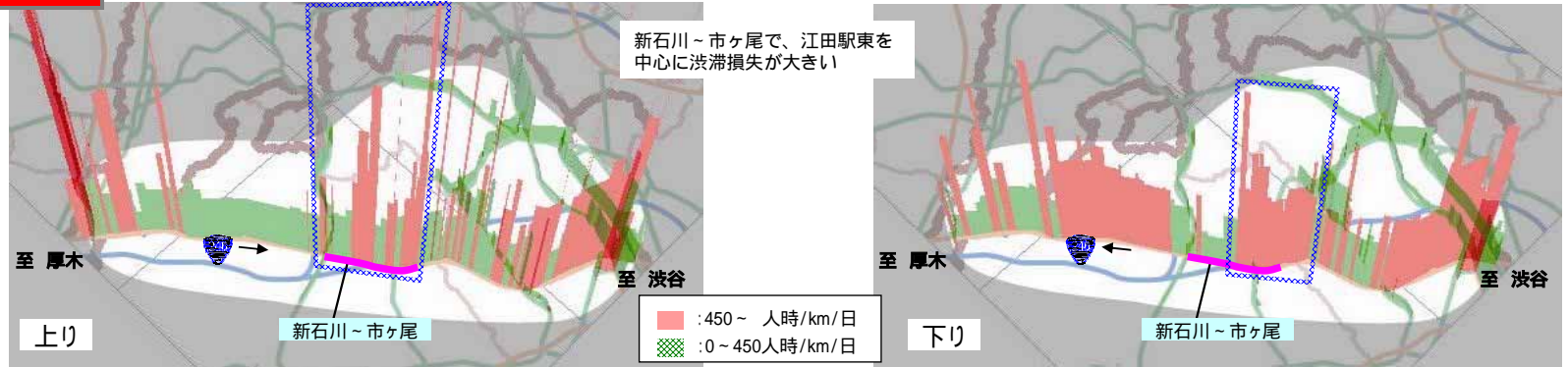


6. 横浜川崎北西地区 (国道246号は交通量が多く、低速区間が連続)

位置図



渋滞損失時間

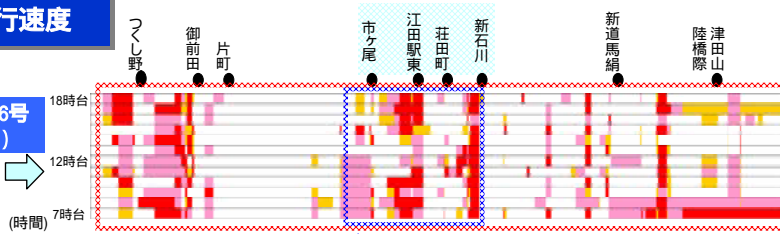
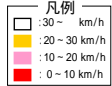


分析対象路線

・国道246号
・本ページの対象路線

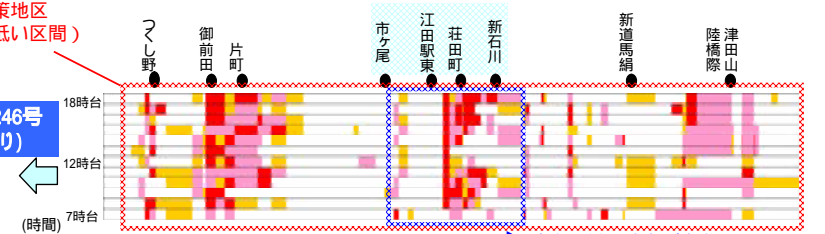
旅行速度

国道246号 (上り)

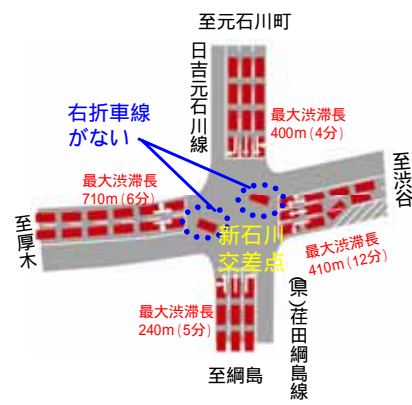
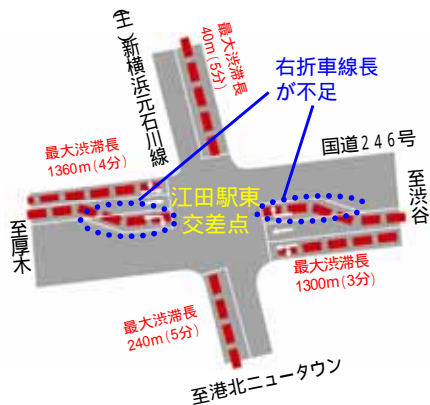


要対策地区 (速度の低い区間)

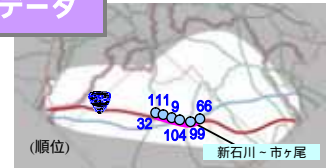
国道246号 (下り)



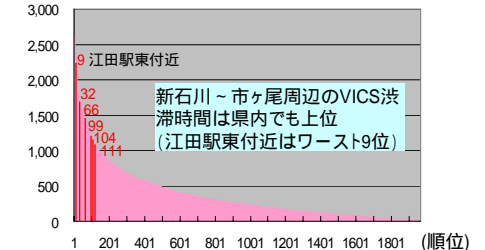
新石川～市ヶ尾 (交通集中と右折車線なし・車線長不足)



VICSデータ

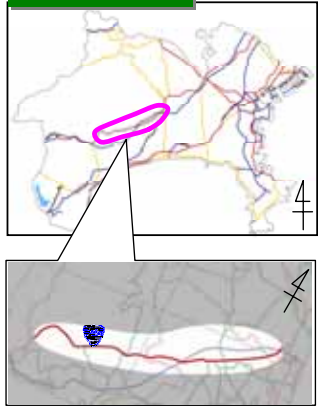


神奈川県別の箇所別渋滞時間

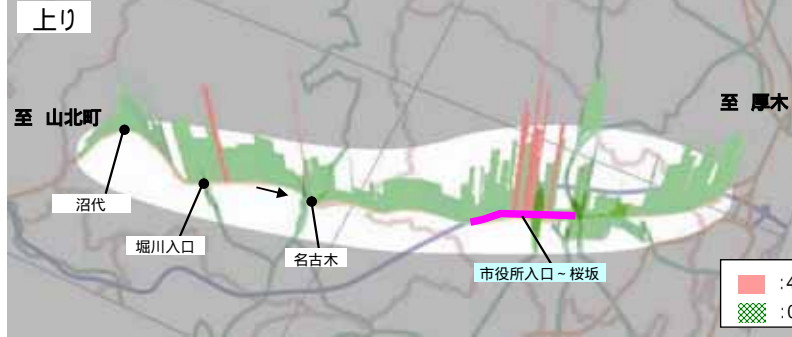


7. 厚木秦野地区 (国道246号の交差点密度が高く、低速区間が連続)

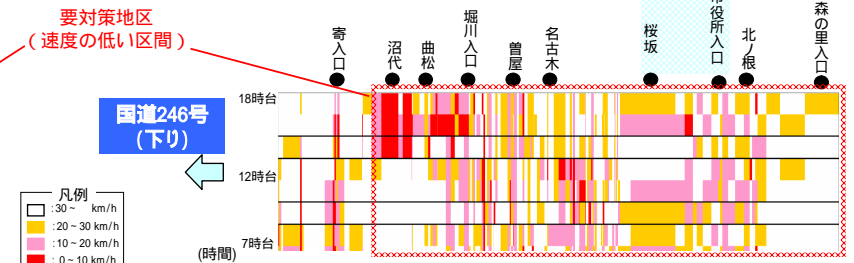
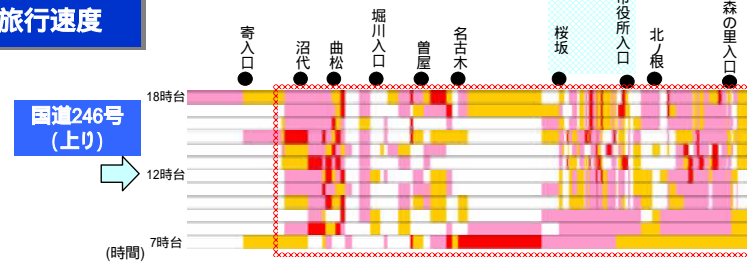
位置図



渋滞損失時間



旅行速度



分析対象路線

- ・国道246号
- ・本ページの対象路線

名古木～沼代 (信号交差点の密度が高いなど交通容量が不足)

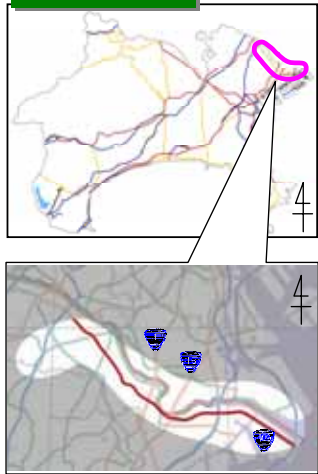


市役所入口～桜坂 (信号交差点の密度が高いなど交通容量が不足)

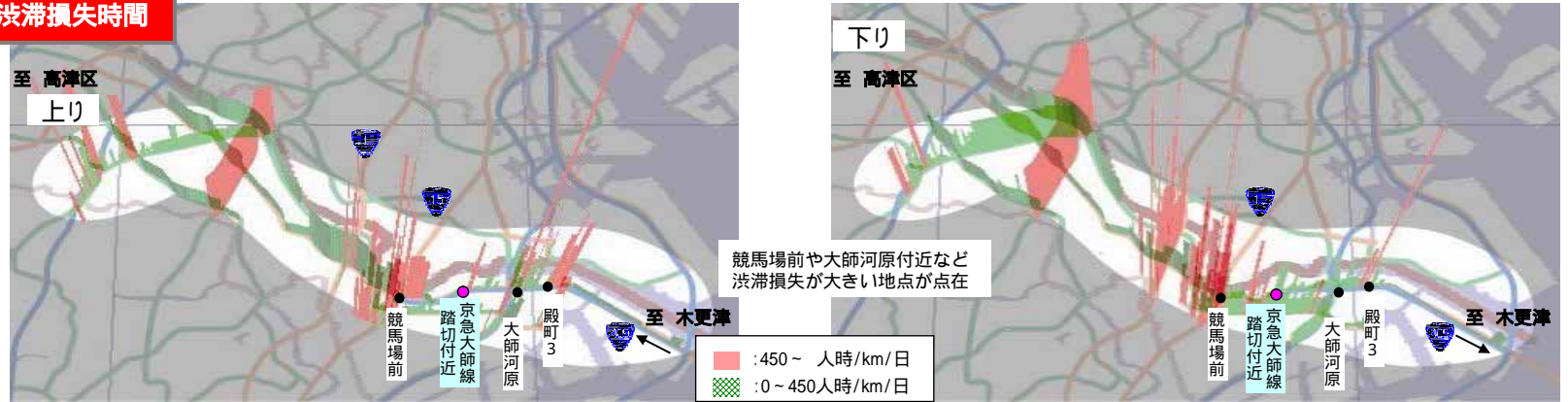


8. 川崎縦貫地区 (川崎地区における湾岸部と内陸部をつなぐ幹線道路が少なく、交通が集中し低速区間が連続)

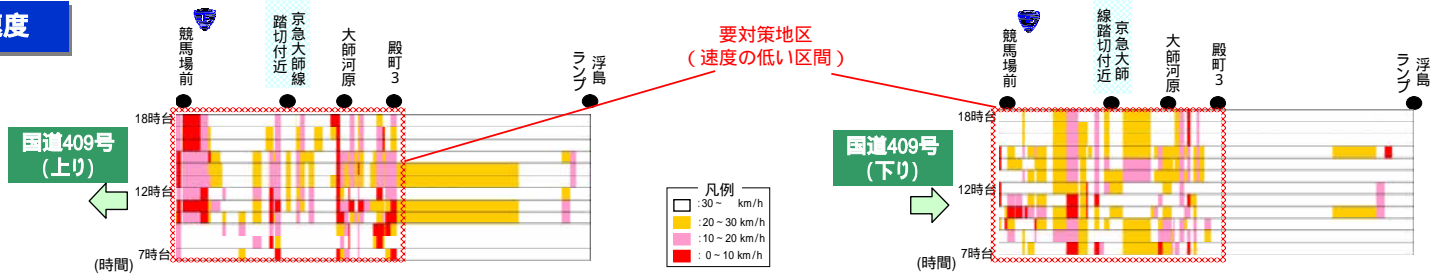
位置図



渋滞損失時間



旅行速度



分析対象路線

・国道409号

・本ページの対象路線

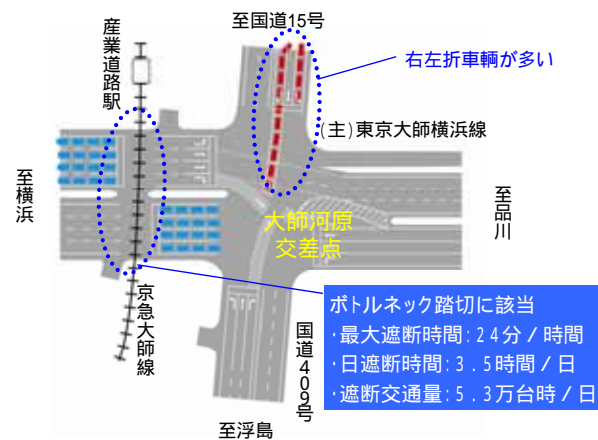
京急大師線踏切付近 (踏切による容量低下)



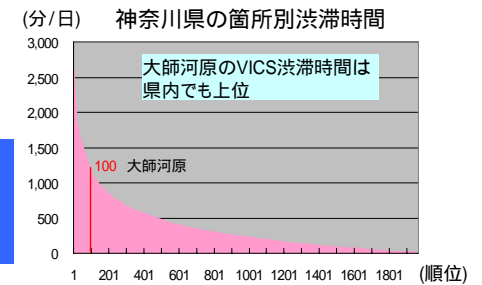
ボトルネック踏切に該当
 ・最大遮断時間: 2.2分 / 時間
 ・日遮断時間: 4.5時間 / 日
 ・遮断交通量: 7.8万台時 / 日



大師河原 (踏切などによる容量低下と交通の集中)

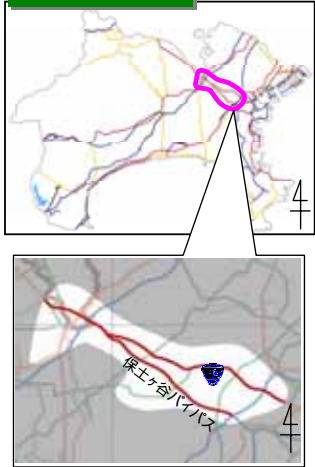


VICSデータ



9. 保土ヶ谷地区 (横浜市北西部と中心部を結ぶ幹線道路が少なく、交通が集中し、低速区間が連続)

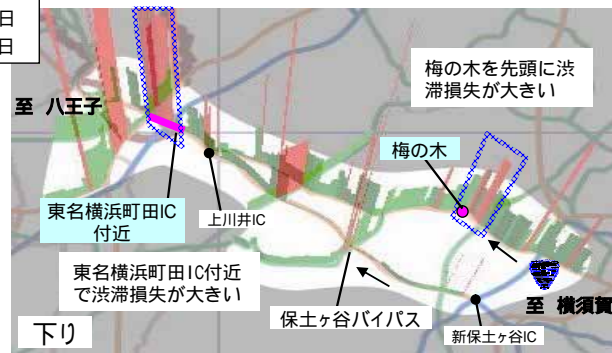
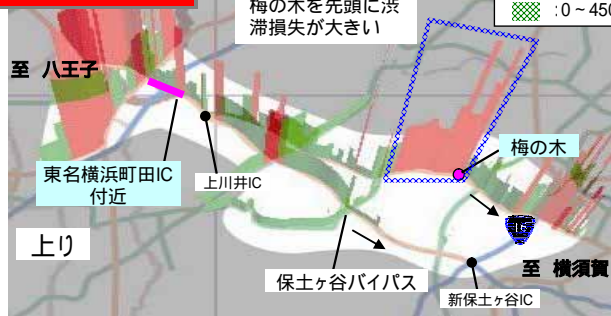
位置図



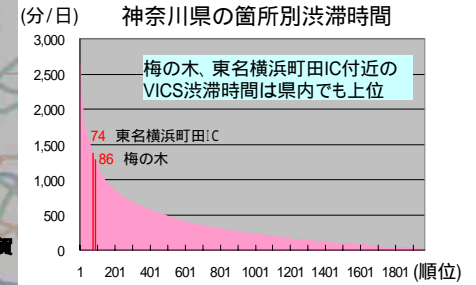
分析対象路線

- ・国道16号
 - ・保土ヶ谷バイパス
- ・本ページの対象路線

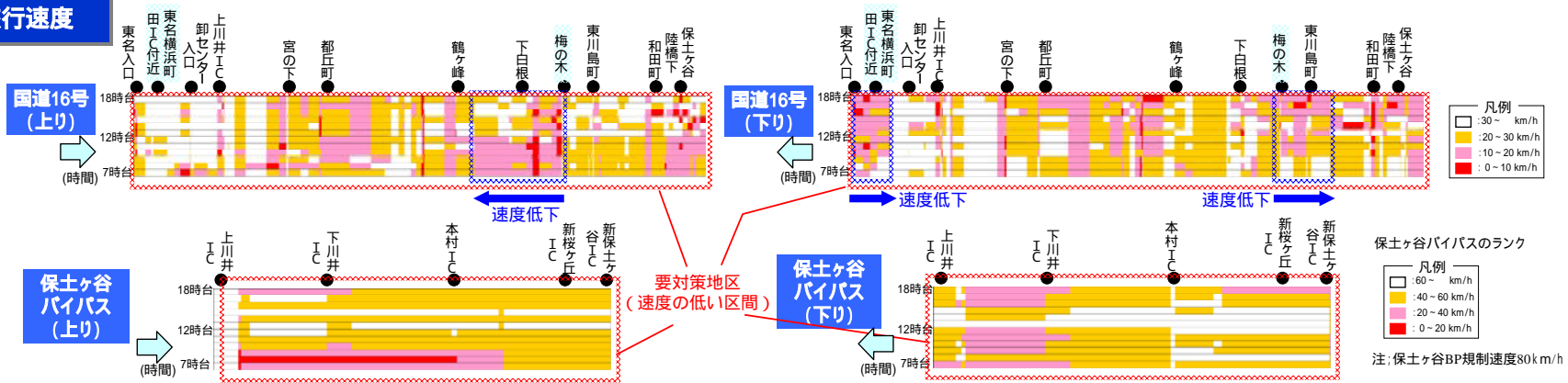
渋滞損失時間



VICSデータ

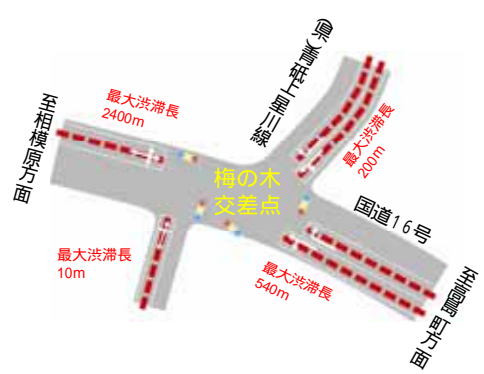


旅行速度

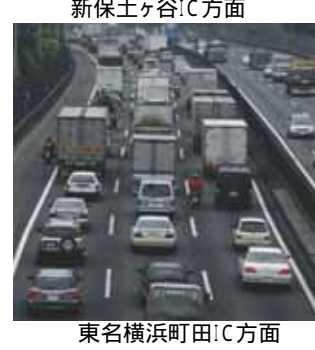


12

梅の木交差点 (くい違い交差点で現示数が増え、国道16号の青時間が短い)

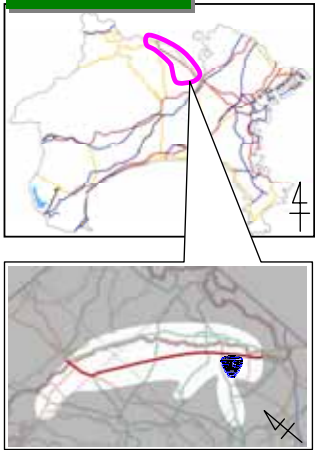


東名横浜町田IC付近 (国道16号と東名入口、国道246号との出入交通が多い)

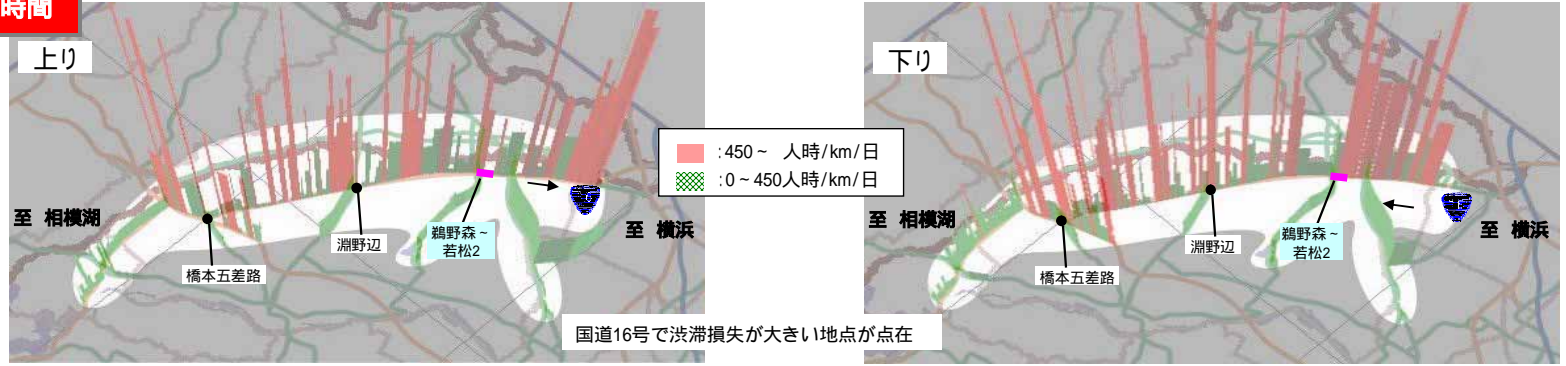


10. 相模原地区 (横浜市と東京都西部を結ぶ幹線道路が不足、国道16号に交通が集中して断続的に渋滞が発生)

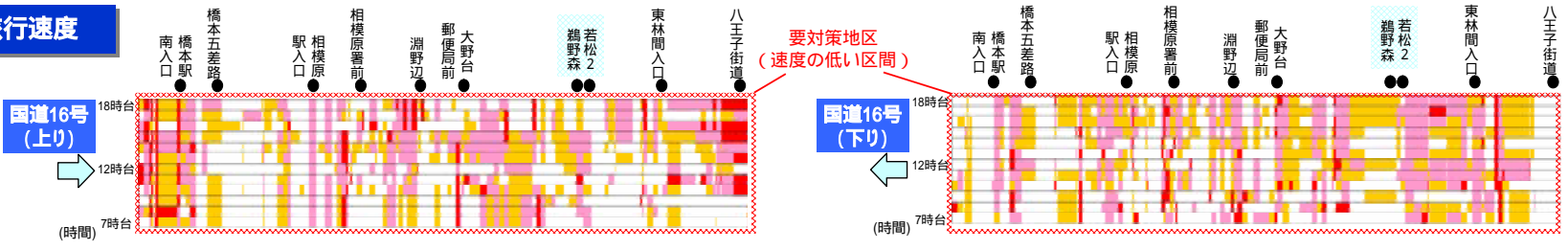
位置図



渋滞損失時間



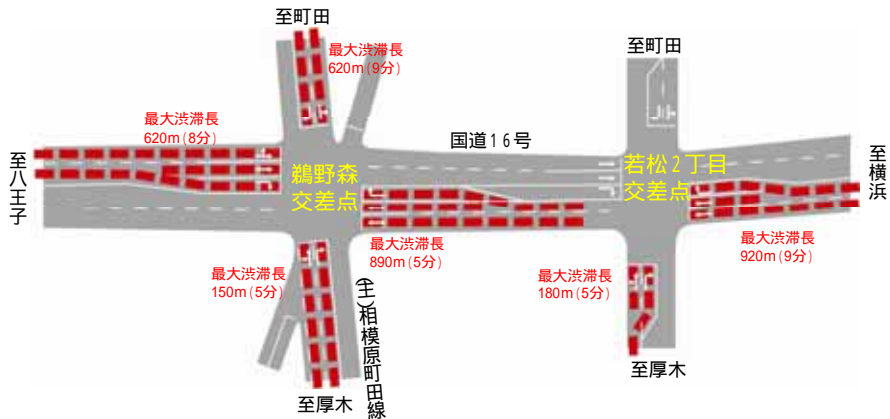
旅行速度



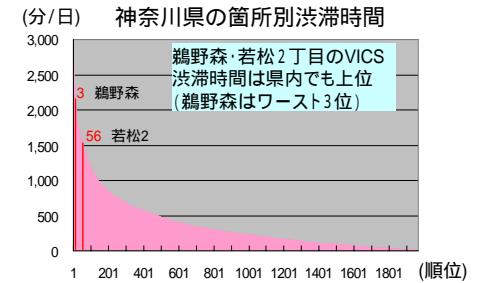
分析対象路線

・国道16号
;本ページの対象路線

鶴野森~若松2丁目 (交通集中により断続的な渋滞が発生)

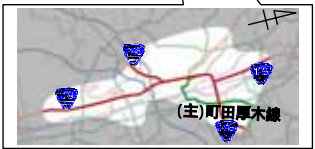
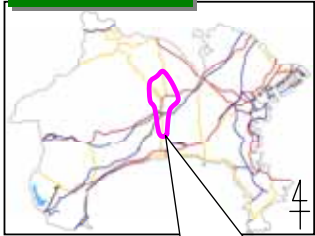


VICSデータ



11. 相模縦貫地区 (国道129号・246号など幹線道路の集中で渋滞が発生)

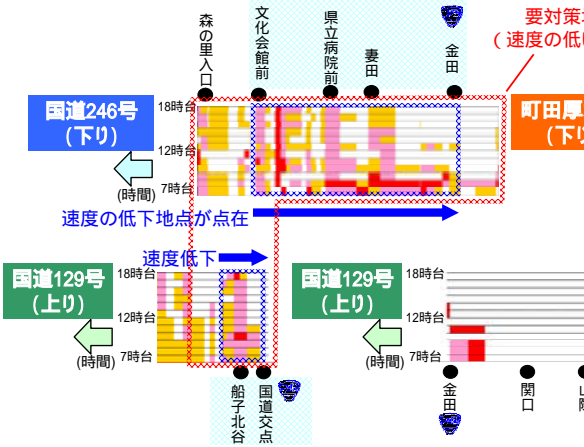
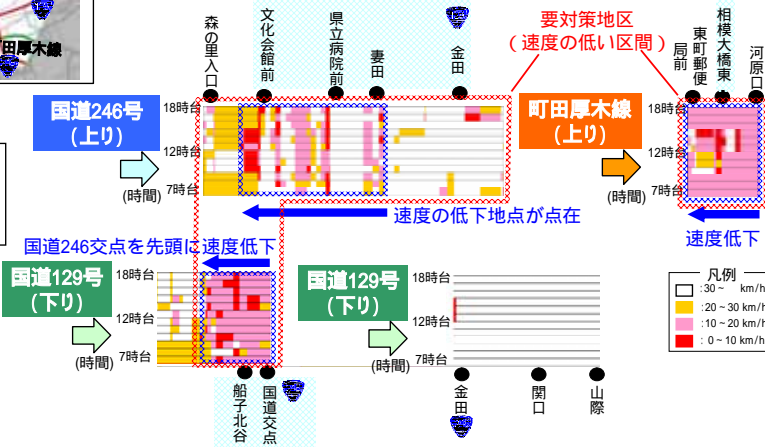
位置図



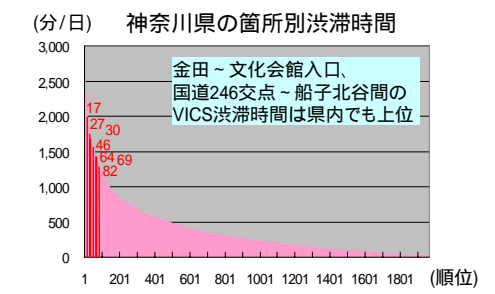
渋滞損失時間



旅行速度



VICSデータ



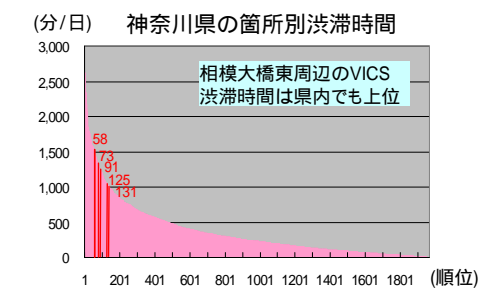
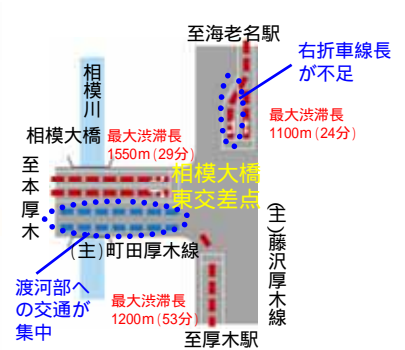
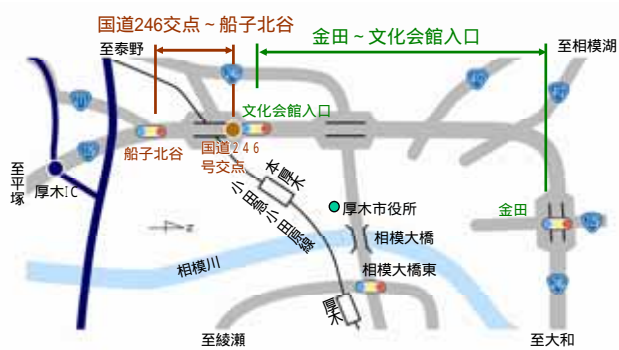
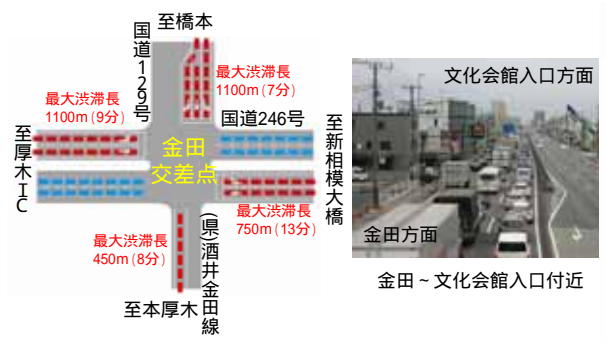
分析対象路線

- ・国道246号
 - ・国道129号
 - ・(主)町田厚木線
- ・本ページの対象路線

金田～文化会館入口 (幹線道路が集中、交通量が多い)

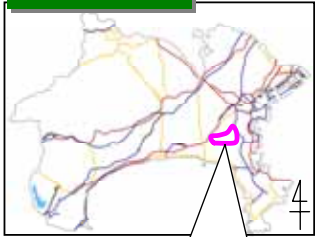
国道246号交点～船子北谷 (国道246・271号の分合流が連続)

相模大橋東 (相模川を渡河する交通が集中)

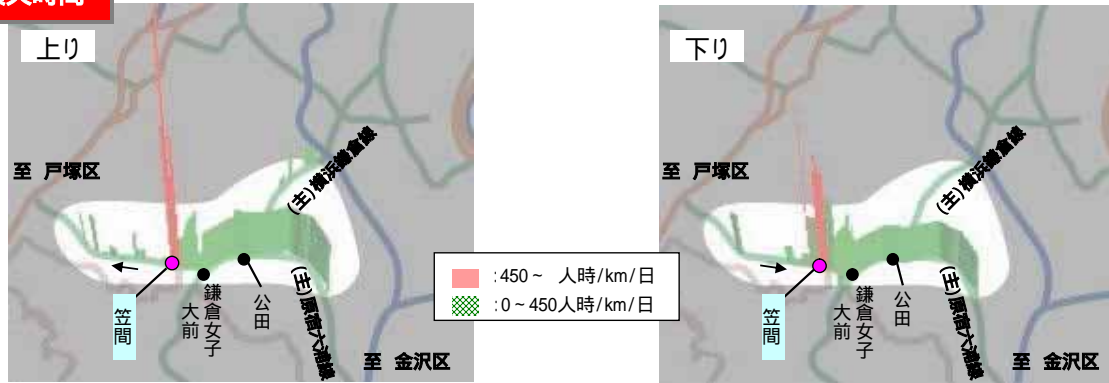


12. 横浜南部地区（横浜市南部の原宿六浦線を中心に渋滞が発生）

位置図

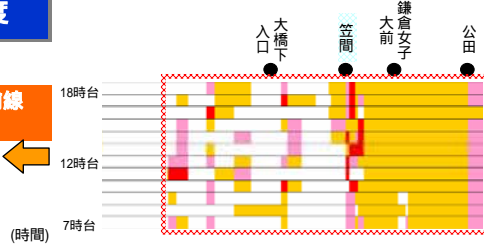


渋滞損失時間

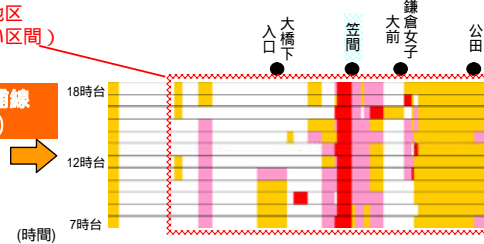


旅行速度

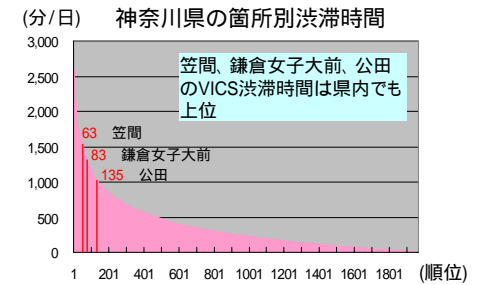
原宿六浦線 (上り)



原宿六浦線 (下り)

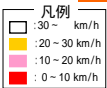


VICSデータ



分析対象路線

- ・(主)原宿六浦線
 - ・(主)横浜鎌倉線
- ※本ページの対象路線

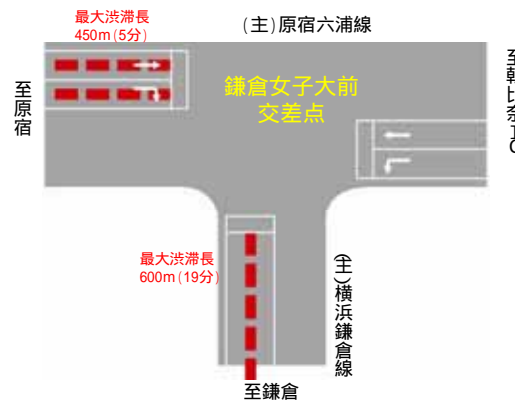


注：一部、横浜鎌倉線を含む

笠間交差点（交差点間隔が短く、交通容量が不足）



鎌倉女子大前交差点（交通容量が不足）

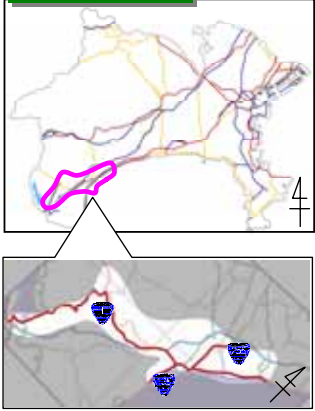


公田交差点（交差点間隔が短く、交通容量が不足）



13. 小田原箱根地区 (行楽地へ向かう交通が休日に集中し、低速区間が連続)

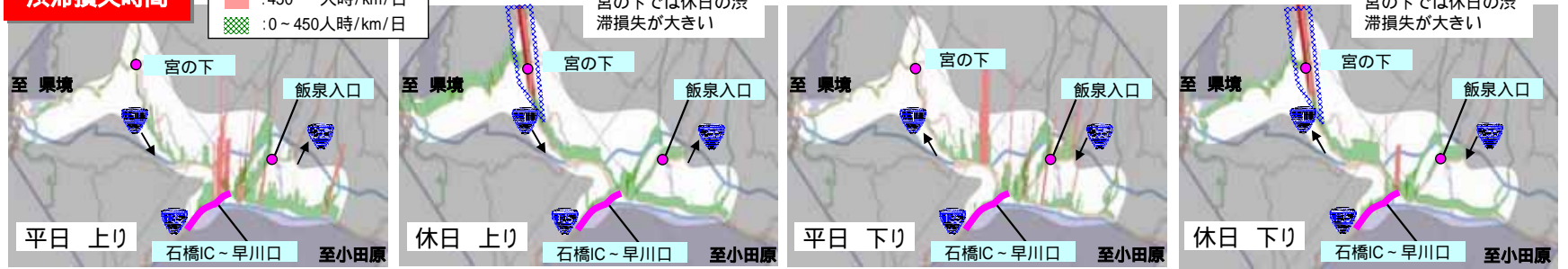
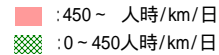
位置図



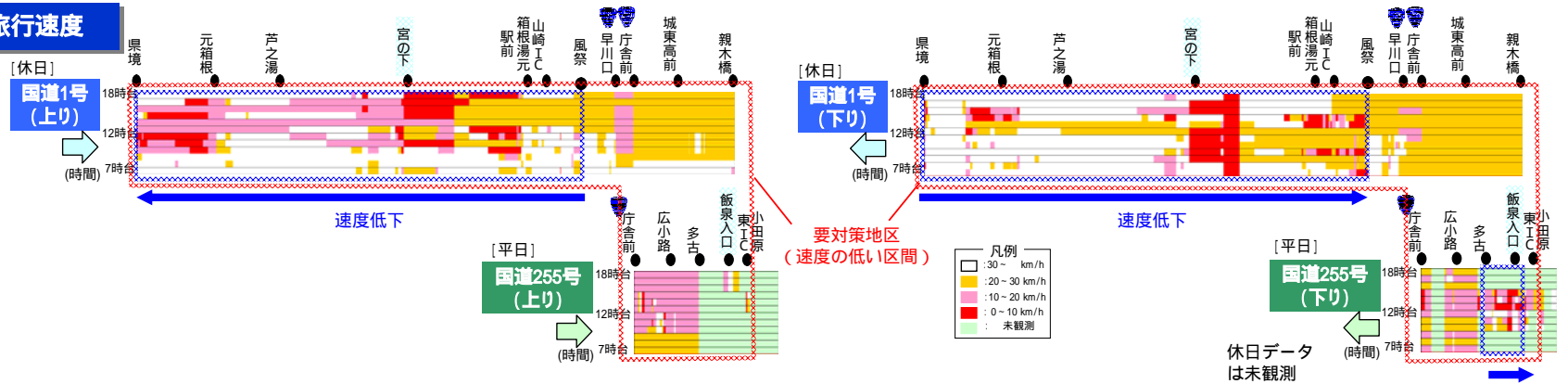
分析対象路線

- ・国道1号
 - ・国道135号
 - ・国道255号
- ：本ページの対象路線

渋滞損失時間



旅行速度

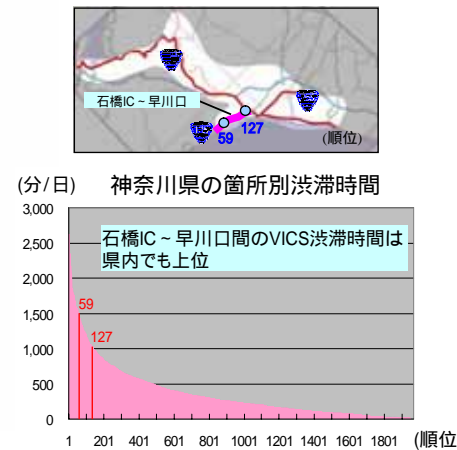


宮の下 (休日の交通集中による渋滞)

石橋IC(西湘BP)~早川口(高速道路ネットワークが途切れる)

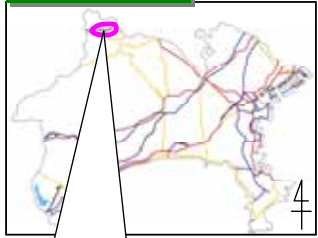
VICSデータ

飯泉入口(交差点の容量が不足)



14. 与瀬～吉野（通行規制区間）、15. 藤野町中心部（吉野～小淵）

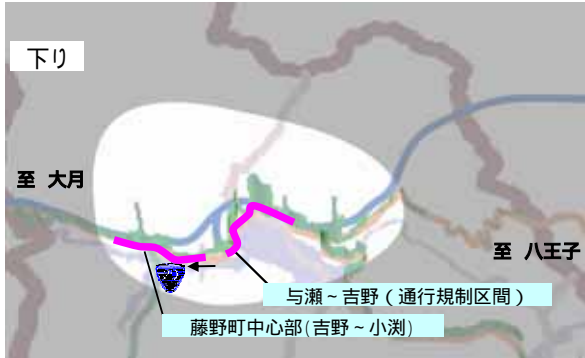
位置図



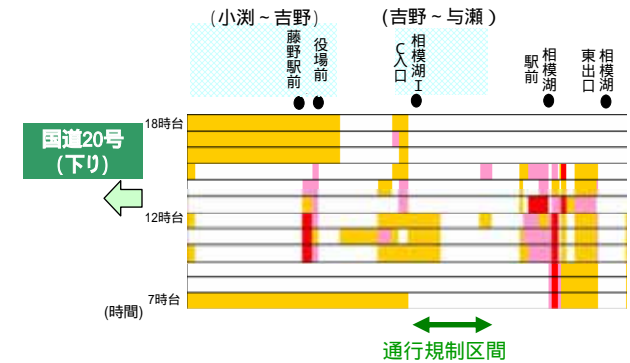
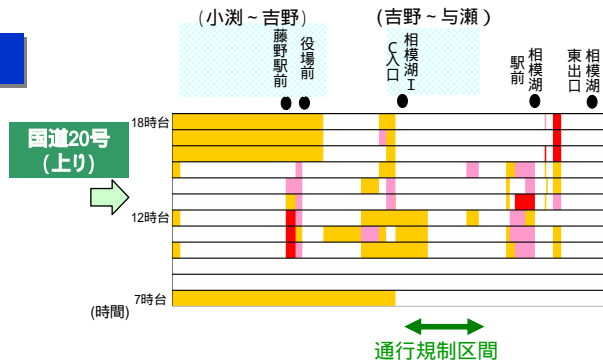
分析対象路線

・国道20号
;本ページの対象路線

渋滞損失時間



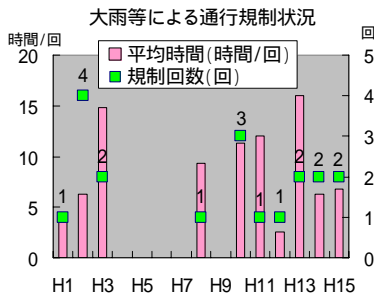
旅行速度



凡例
 □ : 30 ~ km/h
 □ : 20 ~ 30 km/h
 □ : 10 ~ 20 km/h
 □ : 0 ~ 10 km/h

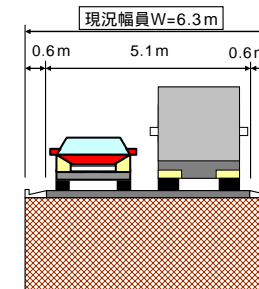
与瀬～吉野（通行規制区間）（通行規制：連続雨量150mm）

近年は年2回程度通行規制を実施



藤野町中心部（吉野～小淵）（幅員狭小のため走行性が悪い）

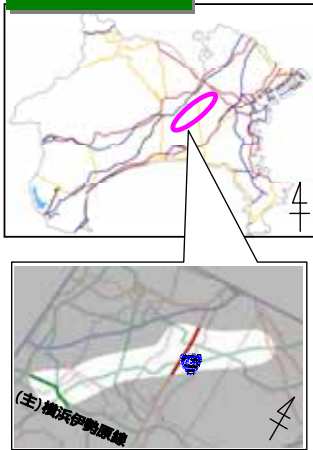
現況幅員



藤野町中心部の状況

16 . 光ヶ丘交差点、17 . 桜ヶ丘交差点、18 . 用田交差点

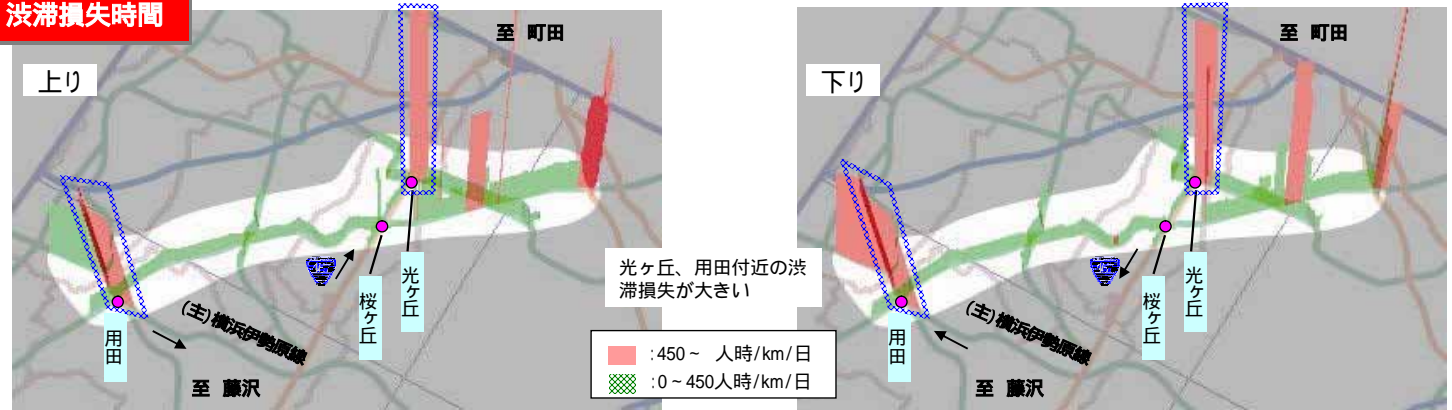
位置図



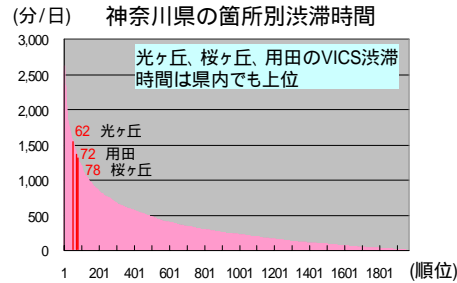
分析対象路線

- ・国道467号
 - ・(主)横浜伊勢原線
- ；本ページの対象路線

渋滞損失時間



VICSデータ

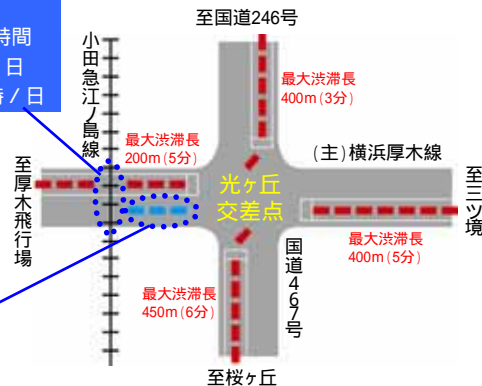


光ヶ丘 (右折車線なし・踏切による先詰まり)

ボトルネック踏切に該当

- ・最大遮断時間: 2.3分 / 時間
- ・日遮断時間: 5.0時間 / 日
- ・遮断交通量: 5.8万台時 / 日

踏切による先詰まり

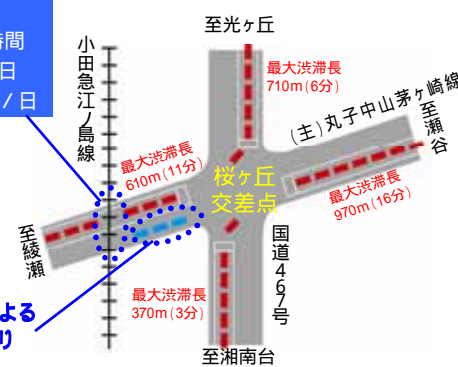


桜ヶ丘 (右折車線なし・踏切による先詰まり)

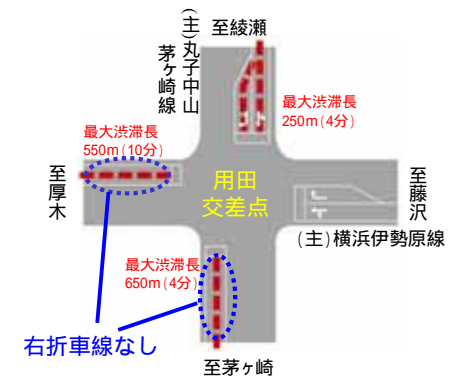
ボトルネック踏切に該当

- ・最大遮断時間: 2.2分 / 時間
- ・日遮断時間: 5.0時間 / 日
- ・遮断交通量: 7.2万台時 / 日

踏切による先詰まり

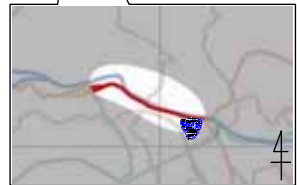
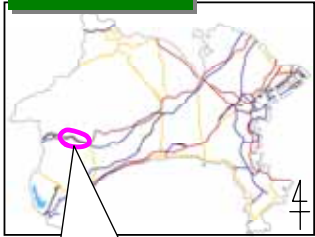


用田 (右折車線なし)

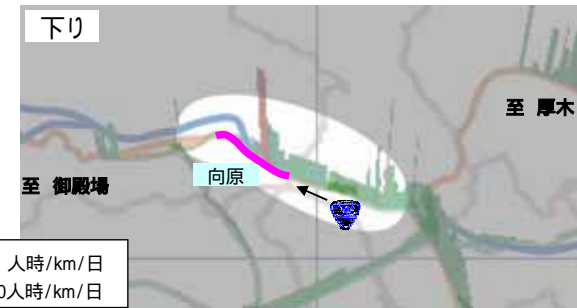
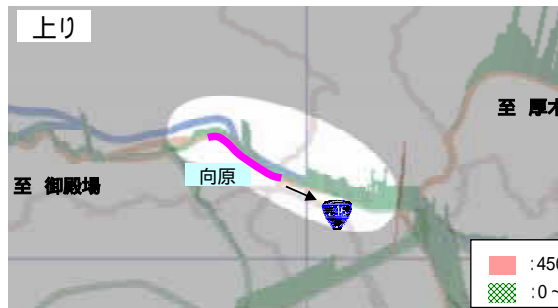


19. 向原

位置図



渋滞損失時間

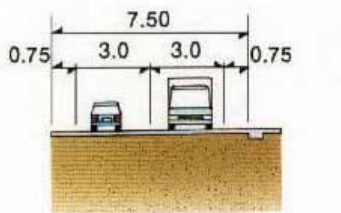


■ : 450 ~ 人時/km/日
■ : 0 ~ 450人時/km/日

分析対象路線

・国道246号

;本ページの対象路線



現況断面図 (単位 : m)



向原 (道路線形不良・歩道がなく走行性が悪い)

